

患者

調査結果

問	項目	調査内容 (n=470)	備考	
1	後発医薬品の認知度と知ったきっかけ	知っている	92.6%	(2) ①
		テレビ・ラジオ・新聞等を見て	57.4%	
		薬局での説明	56.6%	
		病院・診療所での説明	29.4%	
		医療機関の待合にあるパンフレットやポスターをみて	14.7%	
		家族・知人等とのやりとり	11.9%	
		差額通知を受け取って	11.3%	
2	後発医薬品に対する考え	使いたい	28.7%	(2) ②
		場合によっては使いたくない	39.4%	
		性状や使用感が異なる場合	20.4%	
		薬代がほとんど変わらない場合	19.1%	
		深刻な病気の場合	19.1%	
		病院・診療所では勧められず、薬局で勧められた場合	7.9%	
		使いたくない	13.4%	
		効き目が先発医薬品とは異なると思うから	6.4%	
		安いものは、品質が悪いと思うから	4.9%	
		異なる副作用が出やすいと思うから	3.6%	
		よく知らないから	3.4%	
		薬代がほとんど変わらないから	2.8%	
		病院・診療所で勧められていないから	2.1%	
性状や使用感が異なるから	1.9%			
薬局で勧められていないから	0.6%			
こだわらない	14.5%			
3	後発医薬品の使用経験の有無	ある	77.4%	(2) ③ (4) ③
		薬局からの勧め	43.8%	
		病院・診療所からの勧め	23.8%	
		初めから	14.5%	
		テレビ・ラジオ・新聞等をみて	9.8%	
		差額通知を受け取って	4.5%	
		医療機関の待合にあるパンフレットやポスターをみて	4.3%	
		家族・知人等からの勧め	2.6%	
		特に違いはなかった	46.8%	
		先発医薬品と比べて良くなかった	11.9%	
		効き目が悪く感じた(シップ剤等)	4.9%	
		服用(使用)しにくかった	2.1%	
		味やにおい等が合わなかった	1.5%	
ない	13.0%			
4	後発医薬品の使用を自ら希望した経験の有無	ある	38.7%	(2) ④ (2) ③
		ない	58.1%	
		どの医薬品を使うかを決めるのは、医師などの専門家だから	20.4%	
		先発医薬品を使いたいから	14.0%	
		どちらを使用してもいいから	13.0%	
		初めから後発医薬品を使っていたから	7.9%	
		本当は使いたいが、自分からは言い出しにくいから	1.9%	

平成28年第1回  
大阪府後発医薬品安心使用促進のための協議会

問	項目	調査内容 (n=470)		備考	
5	Face Sheet	居住地	-		-
6		患者の 年齢	60歳未満	58.3%	-
			60歳以上 75歳未満	24.7%	
			75歳以上	15.3%	
7		自己負 担状況	ある	88.3%	-
	ない		9.1%		